

東日本大震災復興支援チャリティーコンサート

# 明日への祈り

Vol.6

東日本大震災から6年。震災を語り継ぐ活動をしている Vivo<sup>2</sup>による明日への活力となるような心あたたまる詩の朗読と音楽のひとつときをお送りします。

## 出演

朗読 : 上島 奈津子  
歌 : 岩城 美和(ソプラノ)  
牛坂 洋美(メゾソプラノ・イタリア在住)  
フルート : 千葉 展子  
ピアノ : 船山 育恵

## 特別出演

遠藤征二 (東京都在住作曲家・ピアニスト)  
「伝えていこう」プロジェクトメンバー

## 曲目

歌の翼に (メンデルスゾーン) / カルメン・ファンタジー (ボルヌ)  
ハバネラ (ビゼー) / 即興曲第3番 (ショパン)  
伝えていこう (東日本大震災復興支援ソング) 他



2017年3月20日(月)

午後1時30分開演 (開場: 午後1時)

会場 太白区文化センター 地下1階 展示ホール

(地下鉄南北線長町駅 南1出口)

入場無料ですが入場整理券が必要です。

チケット配布場所: ヤマハミュージック 仙台店 ・ カワイ仙台ショップ

会場に募金箱を設置。寄付頂いたお金は、みやぎびっきの会「びっきこども基金」を通し、東日本大震災で被災した東北3県(岩手県・宮城県・福島県)の子どもたちの支援のためとともに、チャリティーコンサート「明日への祈り」継続開催のために使わせて頂きます。

主催 : Vivo<sup>2</sup> (ヴィーヴォヴィーヴォ) チケット予約・問い合わせ : 090-5593-7381 (高橋)

協力 : 一般社団法人みやぎびっきの会 こ〜ぷほっとわ〜く助成金

後援 :  河北新報社  TBC東北放送  仙台放送  ミヤギテレビ  KHB東日本放送  
朝日新聞仙台総局 ・ 読売新聞東北総局 ・ 毎日新聞社仙台支局 ・ 産経新聞社東北総局

エフエムたいはく株式会社

## 明日への祈り Vol.6 について

「明日への祈り」は、2011年3月11日の東日本大震災後「こころ温まるひとときを」と、Vivo<sup>2</sup>メンバー（代表：岩城美和）により始まり、その後、多くのアーティストのご協力を頂き、朗読と演奏を続けてきました。

昨年からは自主公演として開催。今回は、昨年につき船山育恵さん（ピアノ）、千葉展子さん（フルート）に加え、上島奈津子さん（俳優）、イタリアミラノ在住の牛坂洋美さん（メゾソプラノ・仙台市出身）、復興支援ソングのご縁で知り合った東京在住の作曲家・ピアニストで『伝えていこう』プロジェクトメンバーの遠藤征二さんをお迎えし開催することとなりました。

入場は無料ですが入場整理券が必要です。希望の方は下記へ申し込みください。

また、会場に募金箱を設置いたします。寄付頂いたお金は「びっき子ども基金」をとおして、東日本大震災で被災した東北3県（岩手県・宮城県・福島県）の子どもたちへの支援とともに、チャリティーコンサート「明日への祈り」継続開催のために使わせて頂きます。

チケット予約・問い合わせ：090-5593-7381 高橋



明日への祈り Vol.5 より



遠藤征二：作曲家・ピアニスト



牛坂洋美：メゾソプラノ



皆様からお預がした寄付金は  
びっき子ども基金を通じて  
子どもたちの支援に使われています。  
継続的なご支援をお願い致します。

### みやぎ びっきの会とは

「びっき」とは、宮城弁で「カエル」のことです。

ふるさとに「帰る」、恩を「返す」、元の姿に「還る」・・・地元のオタマジャクシたちを育てようといった思いを込めて「ふるさとの恩返しをしたい！」と宮城県ゆかりのアーティスト達で「みやぎびっきの会」をつくりました。

みやぎびっきの会は「Dream Chain」というチャリティー・コンサートを、2005年から宮城県内で開催しています。ここで得た収益金は、宮城県内の小・中学校の吹奏楽器リペア（修理代）として支援してまいりました。

2011年3月11日、東北、北関東を襲った東日本大震災を機に、我々の出来ること、すべきことは何かメンバーで様々な協議を重ねた結果、やはり、子どもたちの力になることが、びっきの会の使命ではないかと考えました。

住む家や生活の基盤はもちろんのこと、父親、母親、一家の働き手を失ってしまった子どもたちが夢をあきらめることのないように、一時的にではなく、長期的に援助していくべく「びっき子ども基金」を設立いたしました。「びっき子ども基金」は、音楽を通じて被災地に元気を届け、子どもたちの夢を応援してまいります。

みやぎびっきの会<ホームページ><http://bikkifund.net/>